※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)英語読解応用	2	2	・SKYWARD ・SKYWARD 予習・復習ノート ・速読英単語

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語読解応用の授業は、様々な題材の英語の長文を多く読み、英文の構造や内容の要点を捉え、正しく理解する力をつける授業です。読んだり聞いたりしたことを基に、文章の内容について考え、自分で言い換えたり、自分の意見を伝える言語活動も行います。
英語の語彙や文法については、実際の長文・英文の中でどのように使われるか、ということを意識して学習していきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、英問英答問題などを通して概要や要点、意見などを捉えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、T／F 問題や英問英答問題などを通して概要や要点に加え、詳細まで捉えることができる。	日常的な話題について、教師によるデモンストレーションやモデルとなる会話例などの一定の支援を活用すれば、ペアで質疑応答や意思決定をすることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、ペアでの活動や教師によるデモンストレーションなどの一定の支援を活用すれば、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、ペアでの活動や教師によるデモンストレーションなどの一定の支援を活用すれば、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えることができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英文を多く読み、速読力を養う。また、文章全体を理解できるよう、英文に関する設問などを通して内容把握能力を身につける。そのために必要な基本的な構文・文法も学習する。	文章の内容を理解し、その英文の内容を要約することができる。学習した英文について、リテリング等の活動を行い、英文の内容を相手に伝えることができる。	英文を通して、それぞれの題材の文化的背景への理解を深め、主体的に意見交換をすることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit 1 地図の読み取り Unit 2 メディア Unit 3 資料の読み取り Unit 4 英語学習 速読英単語 Stage 1 （1～10）	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 日常的・社会的な話題（地図やグラフの読み方、メディアの変遷等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的・社会的な話題（地図やグラフの読み方、メディアの変遷等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディクテーションテスト
		読むこと	a: 日常的・社会的な話題（地図やグラフの読み方、メディアの変遷等）について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的・社会的な話題（地図やグラフの読み方、メディアの変遷等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 日常的・社会的な話題（地図やグラフの読み方、メディアの変遷等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 関係詞や現在分詞、過去分詞等の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続ける。 c: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係詞や現在分詞、過去分詞等の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	Unit 5 環境論 Unit 6 若者文化 Unit 7 生活 Unit 8 比較文化 速読英単語 Stage2 （11 ～ 20）	聞くこと	a: 不定詞の否定形や関節疑問等を理解している。 b: 社会的な話題（廃棄食品や「君の名は」のヒット理由等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的な話題（廃棄食品や「君の名は」のヒット理由等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディクテーションテスト
		読むこと	a: 社会的な話題（廃棄食品や「君の名は」のヒット理由等）について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（廃棄食品や「君の名は」のヒット理由等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題（廃棄食品や「君の名は」のヒット理由等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 不定詞の否定形や関節疑問等の意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続ける。 c: 社会的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 不定詞の否定形や関節疑問等の特徴やきまりを理解している。 b: 社会的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	期末考査			
2	Unit 9 日常生活 Unit 10 災害対策 Unit 11 言語 Unit 12 会話 速読英単語 Stage 3・4 （21 ～ 40）	聞くこと	a: 仮定法過去や関係副詞等を理解している。 b: 日常的な話題（ガラケーや災害時の連絡方法等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（ガラケーや災害時の連絡方法等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディクテーションテスト
		読むこと	a: 日常的な話題（ガラケーや災害時の連絡方法等）について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的な話題（ガラケーや災害時の連絡方法等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 日常的な話題（ガラケーや災害時の連絡方法等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 仮定法過去や関係副詞等の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続ける。 c: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 仮定法過去や関係副詞等の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	Unit 13 科学技術 Unit 14 ビジネス Unit 15 天文学 Unit 16 情報化社会 速読英単語 Stage 5・6 (41 ～ 60)	聞くこと	a: 関係代名詞の what や仮定法に由来する could/would などを理解している。 b: 社会的・理科的な話題（職場のいじめや惑星について等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 社会的・理科的な話題（職場のいじめや惑星について等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディクテーションテスト
		読むこと	a: 社会的・理科的な話題（職場のいじめや惑星について等）について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 社会的・理科的な話題（職場のいじめや惑星について等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的・理科的な話題（職場のいじめや惑星について等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 関係代名詞の what や仮定法に由来する could/would などの意味や働きを理解している。 b: 社会的・理科的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続ける。 c: 社会的・理科的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係代名詞の what や仮定法に由来する could/would などの特徴やきまりを理解している。 b: 社会的・理科的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的・理科的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	期末考査			
	Unit 17 心理学 Unit 18 健康 Unit 19 日本社会 Unit 20 社会問題 速読英単語 Stage 7 (61 ～ 70)	聞くこと	a: 対比や比較等を理解している。 b: 日常的な話題（和食や日光等）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題（和食や日光等）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	ディクテーションテスト
		読むこと	a: 日常的な話題（和食や日光等）について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的な話題（和食や日光等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 日常的な話題（和食や日光等）について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 対比や比較等の意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題等について、リテリングすることにより、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキングテスト（発表）
		書くこと	a: 対比や比較等の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題等について、考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度